



令和3年6月8日

受講者各位

一般社団法人日本運動器徒手理学療法学会
会長 山内正雄



日本運動器徒手理学療法学会講習会 受講要項

謹啓 万緑の候の候、時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

さて、日本運動器徒手理学療法学会講習会を下記要項にて開催いたしますので、熟読の上ご参加賜りますようご案内いたします。ご不明な点がございましたら、事務局までメールもしくはお電話ください。

尚、時節柄ご自愛下さい。

謹白

記

1. 主題「徒手療法を活かすための物理療法 基礎編」

内容

昨今、物理療法が見直され、疼痛抑制や機能改善、治癒促進として広く普及するとともに使われています。大事なものは「機器を使う」ではなく「エネルギー特性を知り使用する」ことです。本講習会では、3回に分けてその基礎をお伝えできればと存じます。

第1回

日 時：令和3年7月9日（金）20時～21時半

テーマ：「電流療法 基礎編」

物理エネルギーで一番多く使用されている電気療法。しかし、よくわからず使用されているケースが多いです。低周波とは？中周波とは？高電圧とは？どういった設定にすることでどう反応が出るのか？紐解くと意外と簡単です。まずは楽しく知っていただければと存じます。

第2回

日 時：令和3年8月6日（金）20時～21時半

テーマ：「温熱療法 基礎編」

古来より温泉療法等で馴染みのある物理エネルギー。

今では、加温の方法が違う物療機器が多々あります。

しかし大事なものは、「何を使うか」ではなく「組織の温度を何度まで上げなければならないか」です。そしてその温度まで上げるために機器をどう使うか？となります。その基礎をお伝えいたします。

第3回

日 時：令和3年9月17日（金）20時～21時半

テーマ：「衝撃波、圧力波 基礎編」

30年も前から海外では盛んに行われている物理エネルギー。日本ではここ6年で広がり始めました。

今までは医師しか使用ができなかった衝撃波（クラス3）が拡散式圧力波としてクラス2（消炎鎮痛）リハビリの現場でも使用ができるようになり、難治性の腱障害に対処アプローチができるようになりました。その基礎をお伝えいたします。

2. 講師：高橋智士 先生（酒井医療株式会社）

3. 場 所：ZOOMによるオンラインにて実施



4. 受講費：3回シリーズ 日本運動器徒手理学療法学会 会員 計 2000 円
非会員：計 3000 円 学生：計 1000 円

5. 振り込み先

金融機関

口座名義 一般社団法人日本運動器徒手理学療法学会

記号 1 4 6 2 0 番号 1 1 3 7 1 3 4 1

(ゆうちょ銀行より振込みの場合)

店名 四六八 店番 4 6 8

普通預金 口座番号 1 1 3 7 1 3 4

(他行から振込みの場合)

6. 申し込み締め切り 令和 3 年 7 月 2 日

7. 振り込み期日 令和 3 年 7 月 7 日まで

下記の URL に必要事項を入力しお申込み下さい。

お申し込み後、自動返信メールをお送りさせていただきますので、

メールが届かない場合はお問合せ下さい。

<https://forms.gle/qKgQrZNDqXUeBKERA>

日本運動器徒手理学療法学会 総務部
〒529-1174 滋賀県犬上郡豊郷町下枝 23-1
おした整形外科医院 土山裕之
TEL : 0749-35-0017 FAX : 0749-35-0016
e-mail : soumu@jaompt.com